

キューピッドがそばにいた。



ヨハネス・フェルメール《窓辺で手紙を読む女》(修復中) 1657-59年頃 ドレスデン国立古典絵画館 © Gemäldegalerie Alte Meister, Staatliche Kunstsammlungen Dresden, Photo by Wolfgang Kreische

ドレスデン国立古典絵画館所蔵

フェルメールと 17世紀オランダ絵画展

JOHANNES VERMEER

and the Dutch Masters of the Golden Age from the collection of the Gemäldegalerie Alte Meister, Staatliche Kunstsammlungen Dresden

2022.1.22(土)-4.3(日)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、産経新聞社、フジテレビジョン 特別協力:ソニー・ミュージックエンタテインメント



東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

J O H A N N E S VERMEER

and the Dutch Masters of the Golden Age from the collection of the Gemäldegalerie Alte Meister, Staatliche Kunstsammlungen Dresden

17世紀オランダを代表する画家ヨハネス・フェルメールの

《窓辺で手紙を読む女》は、窓から差し込む光の表現、室内で手紙を読む女性像など、

フェルメールが自身のスタイルを確立したといわれる初期の傑作です。

1979年のX線調査で壁面にキューピッドが描かれた画中画が塗り潰されていることが判明、

長年、その絵はフェルメール自身が消したと考えられてきました。

しかし、その画中画はフェルメールの死後、

何者かにより消されていたという最新の調査結果が、2019年に発表されました。

本展では、大規模な修復プロジェクトによってキューピッドの画中画が現れ、

フェルメールが描いた当初の姿となった《窓辺で手紙を読む女》を、

所蔵館であるドレスデン国立古典絵画館でのお披露目に次いで公開します。

所蔵館以外での公開は、世界初となります。

加えて、同館が所蔵するレンブラント、メッソー、ファン・ライスダールなど

オランダ絵画の黄金期を彩る珠玉の名品約70点も展示します。

350余年前にフェルメールが描いていた

《窓辺で手紙を読む女》の“本当の姿”に会いに来てください。

お問合せ:050-5541-8600 (ハローダイヤル)

www.dresden-vermeer.jp

チケット情報は展覧会公式HPにて詳細が決まり次第ご案内します。
新型コロナウイルス感染症対策の為、開催情報は変更の可能性があります。最新情報は展覧会公式HPにてご確認ください。

